

貨幣博物館の見学および卒業生との交流会（1-10 担当教員：内田聰）

金融論ゼミナールでは3・4年生合同で、11月上旬に、東京にあります貨幣博物館の見学に行きました。

普段から金融のさまざまな側面を学習し、さらにはそれを起点に社会システムの変化へも関心を広げています。インターネットなどを活用し、オフラインやオンラインにおける金融の仕組みに触れるなどの工夫をする一方で、現場や現物に触ることも重要になります。今回の訪問では教室で学んだ、中央銀行や貨幣の役割への理解が深まりました。これは現在進んでいる暗号資産やトークンを理解するうえでも役立ちます。

また、見学後に卒業生と交流し、見学の話のほか、社会での活動の話をしたりして、学生はもちろんのこと卒業生にとっても有意義なものとなりました。

今回の見学を機に学生の学習意欲が向上したものと思います。こうした機会をえられたのは、後援会のご支援があってはならではあり、この場を借りてお礼を申し上げます。



貨幣博物館 <https://www.imes.boj.or.jp/cm/>